

# 望郷みかわ

望郷みかわ会ホームページ開設  
下記 QR コードよりご覧いただけます



## 第41号



第41回 望郷みかわ会総会・懇親会



② 友好団体ご来

「故郷」を壇上で合唱

## 望郷みかわ会ホームページ開設 ／会の現状について



会長 大瀧 実  
(成田新田)

会員の皆さん、三川町の皆さん、ご健勝で過ごしのこととお喜び申し上げます。また、日頃より望郷みかわ会の活動にご支援ご協力を賜り感謝を申し上げます。

会報の発行は当会の活動目的の一つでもあり、会発足の翌年昭和61年から本年まで一度も休刊することなく発行してきました。当会報の特徴としては、会員だけでなく町を通じて地元三川町の全世帯に配布して頂いていること、町の情報や会員の皆さんの寄稿文や近況が多く掲載されていることです。

昨年は、当会にとって設立40周年という節目の年度でしたが、その最後の月に、三川町のホームページに望郷みかわ会のホームページ(以下HP)を開設させて頂けることになりました。3月23日公開。

HPの開設目的は、会のPRと会員募集、そして会員とのリアルタイムでの情報共有です。また将来的には、経費節減のための情報発信ツールとしての活用を考えています。

HPは、「望郷みかわ会とは」「主な活動内容」「総会・懇親会の開催について」「会報」「イベント開催予定」「新規会員の募集」「会則」「お問い合わせ」の8項目で構成されています。

この8項目の中で会報について、原本に掲載されている個人情報をご程度開示して良いか問題になりました。結論として、表紙に記載してある発行元情報、会員の顔写真と物故者の名前を削除し、町関係者氏名の広告については氏名を削除した新規の広告と差替え公開することになりました。HPでは直近3年間の会報を見ることが出来ます。

開設にあたってご尽力頂いた町と、HP画面の作成でお世話になった産業振興課商工観光係の担当者に感謝を申し上げます。

会報の発行とHP開設以外の活動としては、令和7年度(第41回)

総会・懇親会を6月に東京グランドホテルで開催しました。阿部町長はじめ新しく就任された町野議長、佐藤副町長そして山形県人東京連合会の五十嵐会長にもご出席頂きました。羽山みずきさんにもご出演頂き、総勢80人で大いに盛り上がりました。また昨年まで交流会の名称で開催していた懇親会を親睦会に変更し、2月に新宿で開催しました。参加会員は28人でした。

昨年は役員の改選期にあたり、令和7・8年度の新役員が決まりました。これまで会の発展に尽力頂いた成田副会長が退任され、新副会長に飯野美知夫さん、新理事に齋藤澤子さんと齋藤慎也さんが就任しました。最後に会の現状について報告いたします。

現在の会員数は311人。10年前の平成27年の会員数は457人で、この10年間で約150人減少しています。また、会員の年齢構成は、80歳以上が55%、70歳代が40%、60歳代が4%、59歳以下は1%(3人)となっています。70歳以上が会員全体の95%を占

めるという超高齢者集団であることがわかります。

会員の減少が言われて15年以上経ちます。この間、地元で開催される「還暦を祝う会」の会場や「田田の宿」に会員募集案内のチラシを置かせてもらい会のPRを行うほか、会に入会し会費を納入した方には田田の宿を特別価格で利用できる会員証を発行するなどし、会員確保に務めてまいりました。今回のHP開設もその一環です。

しかしながら会員減少に歯止めをかけるまでには至っていません。これは当会だけでなく、他のふるさと会や同窓会などでも同様です。地元庄内においても、少子化のため学校の統廃合が計画されているようです。当会においても5年・10年先を見すえた抜本的な見直しが必要な時期にきているように思います。

こういう状況ですが、会員の皆さんに喜んで貰える会にしようと役員一同張り切っています。今後とも、ご協力よろしくお願い致します。

最後になりましたが、皆様のご健康を心よりお祈り致します。

「70周年を礎に  
次なる未来へ」



三川町 町長  
阿部 誠

望郷みかわ会の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本町に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度は三川誕生70周年という大きな節目の年を迎え、多くの皆さまとともに記念すべき年を祝うことができました。改めて、本町の歩みを築いてこられた先人の皆さま、そしてふるさと三川を想い続けてくださる望郷みかわ会の皆さまに、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、近年は気候変動の影響により、季節の移ろいにも変化が見られます。本町においても、冬季の降雪状況や春の訪れの時期に違いが感じられるようになりました。こうした自然環境の変化にも適切に対応しな

がら、安全・安心なまちづくりを着実に進めてまいります。

人口減少・少子高齢化への対応は、引き続き本町の最重要課題であります。子育て支援の充実や移住定住施策の推進に取り組み、若い世代に選ばれるまちづくりを進めてまいります。また、地域産業の振興と雇用の確保を図り、働く場の充実にも力を注いでまいります。

本年も4月29日にいろり火の里で、菜の花まつりを開催いたします。町の花である菜の花が一面に広がる風景は、本町の誇りであり、心を和ませる春の風物詩であります。ぜひ機会がございましたら、ふるさと三川にお越しいただき、懐かしい風景と新たなまちの息吹を感じていただければ幸いです。

70周年という節目を新たな出発点とし、これからも町民一人ひとりが誇りを持ち、将来に希望を抱けるまちづくりを着実に進めてまいります。望郷みかわ会の皆さまにおかれましては、引き続きふるさと三川への変わらぬご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、望郷みかわ会の皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。挨拶といたします。

「望郷みかわ」発行に寄せて



三川町議会議長  
町野 昌弘

「望郷みかわ」の会報が発行されますことを、三川町議会を代表して、心よりお祝い申し上げます。

ふるさと三川を想い、こうして交流と親睦を深めておられる皆さまのご尽力に、深く敬意と感謝を申し上げます。遠く離れていても、ふるさとを想う心は変わらず、皆さまの存在は、私たち三川町にとって大きな誇りであり、何よりも励みであります。

さて、三川町は、庄内平野の中央に位置し、豊かな水と肥沃な大地に恵まれた全国有数の穀倉地帯として発展してきました。また、庄内地域の交通の要衝として、商業や交流の拠点としての役割も担っております。

現在の人口は約7,000人であり、高齢化の進行や人口減少という全国共通の課題に直面しておりますが、一方で、ふるさと納税は令和6年度に約5億8千万円に達するなど、広大な田園から生まれる農産物をはじめとした「田からも」は、三川町の大きな魅力であり、地域の誇りとなっております。

三川町議会といたしましても、こうしたふるさとへの恵みと伝統を守りながら、子どもたちが安心して育ち、若い世代が希望を持って暮らせる町づくり、そして住み続けたいと思える持続可能なまちづくりに全力で取り組んでいるところであります。

三川を離れて活躍されておられる皆さまにおかれましては、これからもふるさと三川町を温かく見守っていただき、折に触れてお帰りいただければ幸いです。皆さまのご活躍が、ふるさと三川の未来を照らす大きな力となりますことを確信しております。

結びに、「望郷みかわ」のさらなるご発展と、会員の皆さまのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。

# 第41回 望郷みかわ会

## 総会・懇親会

令和七年六月二十一日、望郷みかわ会第41回総会・懇親会を東京都港区芝の東京グランドホテルにて開催致しました。



望郷みかわ会会員のほか、三川町からは阿部誠町長はじめ十名の皆さん、

友好団体からは五十嵐長次山形県人東京連合会会長、庄内ふるさと会などの関係者十四名。そして前回に引き続き、歌手の羽山みずきさんをお招きして、総勢八十名以上の方々にご出席頂きました。

その様子を写真で紹介します。

阿部誠町長のご挨拶。



補助金授与(阿部町長と大瀧会長)。



総会終了後にはお待ちかねの羽山みずきさんによるミニコンサートを開催いたしました。



山形県人東京連合会会長の五十嵐長次様よりご来賓を代表してご祝辞をいただきました。



総会・懇親会会場の様子です。





賞(古鏡)にいよいよ抽選会の時間。まずは3等賞(古鏡)に当選した皆さん。



杯!』のご発声で懇親会に移りました。議長議長の町野昌弘様による『乾



2等賞(ぶどうジュース)当選者。



同じく3等賞ですが、つや姫。パックライスをゲットした皆さん。



合間を利用して三川町観光協会による地酒紹介。



画家半澤満氏提供の特別賞。



1等賞の当選者お二方です。



栄えある町長賞を頂いたお二方は阿部町長から目録を頂戴。



会長賞当選されたお二方です。



『故郷』を熱唱しました。



懇親会もたけなわ『三川音頭』を会場狭しと三川町役場の皆さんが中心となって踊りました。

**農業資材・包装資材  
保冷ボックス・カバー**






**株式会社 三洋**  
代表取締役 石田 伸

本社 〒997-1301 東田川郡三川町大字横山字大正27  
TEL. 0235-66-3685 FAX. 0235-66-4188

山形営業所 〒990-0505 寒河江市白岩字湯尻783-1  
TEL. 0237-87-3901 FAX. 0237-87-3905

東京営業所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-3-4  
日本橋本町ビル8階  
TEL. 03-3526-2013 FAX. 03-3526-2152

  
HP

  
X

  
Instagram



飯野副会長の閉会の挨拶。



ご出席者へのお土産品袋詰め作業と物産品の販売準備状況。

**庄内平野の将来を  
本気で考えています！**

庄内地域一円の農地を受託いたします。

011☆

株式会社まいすたあ

〒997-1311  
三川町大字青山字外川原192-1  
☎ 0235-66-5138  
<http://www.mistar.co.jp>

「ふるさとだよ」



三川町副町長  
佐藤 亮とる (加沼出身)

望郷みかわ会の皆さま、こんにちは。令和7年4月に三川町副町長を拝命した佐藤亮と申します。

ふるさとを離れ、首都圏等でご活躍されている会員の皆さまには、日頃より本町の発展に対しまして、多大なるご理解と温かいご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。

私は、副町長であると同時に三川町観光協会会長であり、また、町の交流拠点施設である「いろり火の里」を管理・運営している(株)みかわ振興公社の代表でもありますので、紙面をお借りして少しPRをさせていただきます。

まず、観光協会の事業であります。例年ゴールデンウィーク中に「菜の花まつり」を開催しています。まつりの主役である菜の花ですが、昨年は会場の畑において順調に生育して咲き、花が咲いている間にた

くさんの方々にお越しいただきました。花は生育段階から天候に大きく左右されるものですので、今年も順調に生育することを願いつつ、栽培管理を行っています。機会がありましたら、ぜひ皆さまからも一面に咲く菜の花をご覧になっていただきたいと思っております。

次に、「いろり火の里」については、温泉施設や宿泊施設、ホール、道の駅機能を併せ持つ施設であります。開業から年数が経過したことから、計画的に大規模改修を実施しています。昨年は宿泊棟、温泉棟およびホールの工事が終了し、おかげさまで近隣のお客さまをはじめ、県外からのご利用もあり、コロナ禍で減少した利用者数も回復しつつあります。望郷みかわ会会員の皆さまについては、宿泊料金の特別割引をご用意しておりますので、帰省の際はぜひとも施設をご利用していただきたいと思います。結びに、望郷みかわ会の益々の発展と、会員の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

・水羊羹  
 ・とちもち  
 ・草もち  
 ・菜の花もち  
 ・いとこ煮  
 ・おはぎ  
 ・紅白もち  
 ・赤飯

  
 (有)大井餅や

山形県東田川郡三川町横山220 (〒997-1301)  
 TEL 0235-66-2050

  
 丸喜製麺所

〒997-1316 山形県東田川郡三川町猪子甲36  
 TEL:0235-66-3039 FAX:0235-66-4839

子供たちの笑顔あふれる未来のために  
 安心・安全のお米をお届けいたします。



有機栽培つや姫(有機JAS認証)  
 特別栽培つや姫・雪若丸


 山形ゆりあふあーむ  
 代表 齋藤 学

〒997-1321  
 山形県東田川郡三川町大字押切新田字刈取72-1  
 TEL 0235-66-2493  
 FAX 0235-33-8623  
 E-mail randcruiser377@yabb.ne.jp  
 URL http://yuriafarm.com



### 二十年ぶりに旧友と集い

笠井 祐子  
すみよし出身

六十年という時を重ねて、ようやく見えてきた景色がある事。学生の頃は、未来がどこまでも続くように毎日が過ぎた。二十年ぶりに旧友と集まった。長い月日を経ても、笑い声は昔と変わらない。学生時代に逆戻りしてしまう程に心地よい庄内弁が響く。「おめやく・んだく・のく」さつき迄、都会の鎧を身に纏って居たのが一瞬で無くなってしまふ。

三つ子の魂百まで、みんなそれぞれ、色んな失敗や遠回りしただろうが、仕事や家族、健康の話で大いに盛り上がる「なんぼ迄仕事すんな？



いづから年金貰う?」こんな話も盛り上がる。今まで頑張った自分に、褒美をあげられるよう、これから先の七十代・八十代をゆつくりと歩いて行きたい。別れ際、手を振りながら「まだのく」みんなの顔を思い出しながら、今年も会える事を楽しみにしている。

### 二十年ぶりの再会、わが旧友

私のふるさと三川町の割烹はらだにて2025年10月25日  
「昭和五十五年卒業生 六十〜六十一歳の集い」

### 母と長兄の法要に列席して

渡部 藤雄  
押切中町出身

三川町を離れて早や六十余年。昨年は喜寿を迎えました。現在は健康寿命を意識して筋トレをはじめ、グランドゴルフを週二回、脳の活性化の為、週三回りハビリ(通称 介護事務所)を受けております。

平成二十九年七月九日、東京グラウンドホテル3階桜の間での望郷みかわ会第三十三回総会・懇親会から参加するようになりました。静岡在住の次兄や石川龍二さん(押切中町出身)、塩野おとめさん(対馬)、中山ふみ子さん(押切中町)、茨田かね子さん(押切上町)いずれも次兄の同級生で押切中学校最後の卒業生で皆さんと楽しく懇談出来ました。その後、三川中学校卒業五回生で同級生の小池たまこさん(三本木)から、筆者の庄司耕司さん(望郷みかわ会元副会長)から頂戴したという副題・庄内百姓物語の「小八

伝」(上・下巻)(非売品)を譲り受け、小生も読破しました。五三二ページにも及ぶ素晴らしい本です。同期の5回生には他に大井明夫君(横山中)、杉山きね子さん(横内)(すみよし)松岡和枝さん(対馬)がいます。先輩の三回生成澤次郎相談役は四弟妹で参加されています。九回生の後輩には大瀧実会長、梅津準士君(横川)がいます。

さて、九月十二日(金)〜十五日にかけて、母の十七回忌及び長兄の七回忌法要とそれに合わせて行なわれる義姉の米寿祝いに列席の為、四年ぶりで故郷の押切に帰りました。往路は甥っ子の車で、東北自動車道〜山形自動車道〜日本海東北自動車道を通り帰省。三泊したうちの二泊は「田田の宿」を利用しました。会員証を提示して(株)みかわ振興公社様からの優待利用をフルに活用させて頂きました。  
連名法要は菩提寺の耕福寺で十四日(日)に執り行われ墓参りをしました。当日の夜は、総勢十六名で湯野浜温泉「いさごや」にて法要

直りと義姉の米寿祝式。庄内三元豚と庄内浜地魚盛り合わせ・山形牛石焼・庄内産はえぬき米で盛大に執り行われました。

## 思い出

塩野 おとめ

対馬出身

私は押切中学校最後の卒業生です。もう何十年と経ちましたが、子供の頃の育った思いが懐かしく思い出されます。押切は三本木、対馬上組、中組、下組、落合、土口と七つの部落でした。私は対馬部落に生まれ、十人兄姉の九番目、七女として生まれ、十番目に生まれた三男の弟はよく「うらなりカボチャ」と言われてました。一番上の姉は、私が生まれた時はもう嫁いでいて兄姉としての思いはありませんでした。

農耕の牛、豚、にわとり、面羊、

うさぎ等を飼っており、蚕(かいこ)も飼っていたので、蚕に食べさせる桑の葉を摘みに桑畑に母に連れて行かされました。サクサクと葉を食べる音がなんとも言えない気持ち悪かったです。繭(まゆ)となり、豚や繭は家の収入源でもあったんでしょね?! 面羊は毛を刈られて毛糸に加工されて私達のセーター等に編んでもらいました。

初夏、夕方になると田んぼのあちこちに「誘蛾燈」が光りホタル(蛍)が水辺で光り星が空いっぱい輝き天の川が流れて、いつも夜空を眺めていました。家の手伝いで「田植え休み」、「稲刈り休み」と三日月づつ学校の休みがあり、よく手伝いをしました。秋には、部落対抗の運動会があり農道でバトンタッチの練習をしました。みんな部落総出で応援した事はとても活気があって楽しかったです。暮はお正月の準備で一日がかりで餅つきをやり、母がちぎってくれた餅を私と姉は丸餅にまるめる手伝いをしました。雪中、茶の間の畳を剥がして虫干しをしたりして正月を迎えました。節分

は雪の中、味噌蔵、土蔵、納屋を父と一緒に豆まきをやりました。節句は土蔵からお雛様を出して来て姉と一緒に座敷に飾って母がひなアラレを沢山作ってくれました。部落の親方様には赤ちゃん位の大きなお雛様が飾ってあって見に行くのがいつも楽しみでした。親に連れられて冬、黒森の能を見に行った事、雪の上にゴザをひいて親戚の人達とご馳走になりながら見学したこと、又、大山の祭りにも親に連れられて行った思い出が懐かしく浮かなくなります。

母が54歳で亡くなりました、私が高校一年の秋でした。私は兄に心配掛けさせたくなかったので高校卒業後は東京に出てきて結婚して長女、長男、次男と三人育ててきて、お盆は私の実家、主人の実家と毎年顔を出しており、長男と次男も小学校の夏休みには二人で私の実家にお世話になりました。兄、兄嫁さん、姉家族、主人の実家、主人の兄姉にはとてもお世話になりとても感謝しております。

子育てがある程度終わり、その後は会社勤めをやり、退職後はひと月の1/3位は町内会の中の「輪楽笑」の行事に参加したり、自治会の行事「寿大学」(月1)、年数回の県人会の集会に参加したり、又、週1回は友達6人集まっておしゃべりしたりしています。あとは家で甘えん坊の猫2匹と犬1匹にかまったりして自分のペースでのんびり過ごしております。

## 農作業で学んだ働く姿勢

二平 恵美

成田新田出身

私の家は農業で生計を立てているいわゆる専業農家でした。父はいつも「家の仕事手伝ってもらわなばご飯たべらいね」と口癖のように言っていたので、2つ上の姉と私はお手伝いが日課になっていました。姉と私の仕事ぶりは対照的でした。どちらかと言うと姉は黙々と仕事をこなすタイプ、私は文句を言ったり、

庄内柿の収穫時は木に登ってしばらくサボっていたりするおふざけタイプでした。

漠然とでしたが、将来農業はしないだろうなと思っていた私は、高校卒業後に美容学校に入学し、そこを卒業して横浜の美容室に就職し美容師になりました。美容師になった頃は美容の仕事が続ける事にそれほど強い意志を持っていなかったのですが、気がつくともう40年美容師の道を歩んで来ていました。

一つの仕事をやり続ける忍耐力や執念は、故郷の自然の中で黙々と日々の仕事に向き合う両親から学んだものだと思います。あらためて私を培ってくれた家族や地元の人達に感謝しています。

私は今東京に住んでおり故郷に帰る機会は少なくなりましたが、毎日、職場で山形県出身者だと声を大にして言っているのです、ふるさと山形アピールに大いに貢献していると自負しております。

望郷みかわ会やだちや豆会などで、また元気な皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

### 人生いろいろ

渡部 慎士

押切中町出身

皆さまご無沙汰しております。

三川町押切の渡部です。中学校時代の同級生、齋藤慎也君にお誘いいただき望郷みかわ会のメンバーになりました。とても楽しい時間を皆さまと過ごさせていただき最高です。

田舎で小学校一年生から一緒だった私と慎也君の面倒みってくれる会長はじめ先輩方もとても優しく、頼りがいがあった私はとても幸せです。

さて、私は川崎に約40年住んでおりましたが、今は熱海に住んでいます。しかしながら、今年の一月に引っ越ししたばかりなので仕事もやっと小田原に決まり、漸く人並みの生活になりました。熱海に分譲マンションを購入したので必死に働かなければなりません。これも島倉千代子さんの歌の様に「人生いろいろ」ですネ！



しかし、不思議なことに今の人生が一番楽しいです。やっぱり歳を取ったら何でもいから夢中になれる趣味があると良いですね！皆様、365日笑って生きて、これからはあと30年は望郷みかわ会に参加していきたいです。会長はじめ先輩方、どうか長生きして下さい。そして望郷みかわ会の皆さま宜しくお願いいたします。

**部屋から眺める熱海城もなかなか良いものです。**

# 医療法人社団愛陽会 三川病院

## 【愛陽会運営施設】

- 三川病院 介護医療院
- 介護付有料老人ホーム こでの樹
- 愛陽会居宅介護支援事業所
- 自立支援事業所 ハイツ平島
- 就労継続支援B型施設 じょんぶ
- 愛陽会相談支援事業所

山形県東田川郡三川町大字横山字堤39番地 TEL 0235-68-0150

ホームページ <http://www.aiyoukai-mikawahp.com/>

会員からのお便り  
令和七年度



阿部 紘子(本間) 上町

望郷みかわ会の総会・懇親会をとて  
も楽しみにしております。「望郷み  
わ会」に参加する為に100才体操な  
ども頑張っています。役員、関係者の  
皆様、お世話になります。毎回来しい  
ひと時を過ごさせてもらっています。

阿部 よし子(佐藤) 押切中町

役員の皆様ご苦勞様です。最近足  
も悪くなり、腰も弱くなりました。歩  
く事も困難になりました。総会に参加  
する事が無理かも知れませんが、欠  
席する事にしました。よろしくお願  
いいたします。盛会を祈ります。

飯野 美知夫 横山上

今年度から新副会長になり身が引  
き締まる思いです。令和になって人口  
減少、高齢化、望郷みかわ会も高齢化、  
若い人たちの入会を勧めたい。「参加  
したば、おもしげぞ」ってなる様に  
盛り上げていきたいと思ひます。

上野 利勝 横山中

役員、関係者の皆様お忙しい中ご苦  
勞さまで。また故郷の地酒での乾杯  
の日を楽しみにしております。よろし  
くお願いいたします。

大川 吉郎 横山中

楽しみにしておりますでしたが、体調を  
崩し長期療養となつてしまいました。  
体調が回復致しましたら、参加させて  
頂きたいと思つております。その時は  
宜しくお願いいたします。皆様も体調  
には気を付けてお過ごし下さい。

大類 眞理(阿部) 三本木

色々な意味で大変な時代に入つて  
います。こんな時だからこそ「望郷み  
かわ会」の様な困難を乗り越えて励  
まし合える望郷の力を發揮出来る仲  
間でありたいと思ひます。

工藤 洋子(木村) すみよし

望郷みかわ会報の表紙、庄内たがわ  
の月山の写真を目にするたび、この中  
心にあるのがみかわ、生まれ育つた土  
地なのだと思ひ強く思っています。「豊  
かな農(みのり)・生活(くらし)・大地  
(とち)」をこれからも維持できる農  
政を期待したいと思ひます。ひと粒の  
米つぶも残さず大事に食してきた私

たち世代、育んでくれたみかわへの思

い遠く離れた地にいっても、子どもたち  
に伝えていきたいと思ひます。

小池 克子(佐藤) 猪子

歳を重ねるごとに老いを感じ、友達  
との食事会でも、やれどこが痛いとか、  
どこの病院がいいとか、そんな話しば  
かりでした。でもせつかくだから老後  
を楽しんで遊び・歩き・元気で居ようと  
思ひ、今は皆で美味しい物を食べて、  
色んな所へ行つてと遊び回つて今  
日この頃です。

齋藤 慎也 落合

いつもお世話になりありがとうございます  
ざいます。三川町と望郷みかわ会の  
益々の発展の為に、役に立てればと思  
つております。

佐藤 繁和 猪子

いつも大変お世話になっておりま  
す。会員の皆様にお目にかかれること  
を楽しみに伺ひます。三川町の発展の  
様子も楽しみにしております。宜しく  
お願いいたします。

佐藤 時男 天神堂

望郷みかわ第40号会報お送り頂  
きありがとうございます。今後とも  
どうぞよろしくお願ひいたします。



# 株式会社イタガキ

安心をつくる。人を輝かせる。

代表取締役 板垣 昌之

三川本社工場 / 〒997-1315 山形県東田郡三川町大字神花字前外川原476番地の1 (天神堂工業団地内)  
Tel.0235-66-4711 Fax.0235-66-4715  
東京本社 / 〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目3番2号 小松ビル4F  
Tel.03-6910-3048 Fax.03-6910-3047  
仙台営業所 / 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町二丁目17番3号 花泉ビル3F  
Tel.022-217-3177 Fax.022-217-3178



ホームページ

塩野 おとめ (菅原) 対馬

役員の皆様いつもご苦勞様です。今年三月、鶴岡の安丹に住んでいる姪夫婦が道の駅めぐりで千葉房総を回って私の家に来ました。次の日は私も車に乗せてもらい新潟回りで姪の家に一晚、私の実家(対馬)に二晩泊まって新幹線で帰ってきました。田んぼの向こうには鳥海山、月山、金峯山の山並みが見えて、こうやって田舎に帰って来れて本当に幸せに思っております。今回は望郷みかわ会にも参加して皆様よりパワーをいただいで私も元気で過ごしていきたいと思えます。

志藤 清雄 横山下

今回はまだ療養中の為、総会を欠席します。また、皆様にお会い出来る事を楽しみにしております。

菅原 武 三本木

「望郷みかわ 40号」楽しく拝読しました。総会に参加出来ず、羽山みずきさんの歌ショー観られず残念。皆様のご健勝をお祈りいたします。

高田 京子(五十嵐) すみよし

連休明けに(GWの)すみよしに帰郷します。久しぶりに墓参りをします。今年はこちらから田植えだと姪が言っ

ておりました。水が張られた早苗を見るのを今から楽しみにしています。令和七年五月八日記

寺島 郁子(山科) 横山下

役員の皆様御苦勞様です。今年もお世話になります。楽しみにしております。宜しくお願い致します。

成澤 修 押切中町

第29回の総会・懇親会より参加させて頂いた様になりました。毎年皆様に会い出来る日を楽しみにしております。ありがとうございます。

成澤 次郎 押切中町

役員の皆様、いつもご苦勞様でございます。会報第40号は楽しく嬉しく拝読させて頂きました。第41回総会・懇親会では、皆様とお久しぶりにお会い出来ることを楽しみにしております。私は今でも、入社当時の会社で「ボケ防止と体力維持」の目的でアルバイトをしています。

成田 勝治 対馬

役員の皆様、本当にご苦勞様です。今年も皆様にお会いする事を楽しみにしております。

難波 ちる子(菊池) 猪子

一年があつという間です。事務局長

ご苦勞様です。体調の具合が余り良くなく総会を欠席する事を皆様方にお伝えして頂きたくお願い致します。

藤原 千恵子 上町

楽しみにお知らせを待っていたのですが、残念ながら予定が入ってしまいました。健康を保ちながら来年を待つております。

牧浦 朝美(佐野) 猪子

今年もお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。

牧野 律子(瀬尾) 加沼

7月(令和七年)に帰省します。懐かしい日々を送る生活、ゆったりと過ぎてゆく三川での時間、いつも多幸感を覚えます。

村上 美津子(坂尾) 竹原田

いつもお世話様です。今回も総会に出席できずに申し訳ありません。宜しくお願いいたします。

村瀬 みさ子(佐藤) 押切中町

いつもお世話様です。今年も宜しくお願い申し上げます。

村山 辰夫(志藤) 横山中

役員の皆様、いつもご苦勞様です。皆様とお会い出来ることを楽しみにしております。

みのり  
豊かな農  
くらし  
豊かな生活  
つち  
豊かな大地の  
実現を目指します

これからも...ずっと...

997-1301  
山形県東田川郡三川町大字横山字袖東18番地2  
TEL:0235-66-2323 FAX:0235-66-4015

庄内たがわ 三川支所

# 第42回 望郷みかわ会 総会・懇親会ご案内

日時：令和8年6月27日（土）

12時～15時00分

場所：東京グランドホテル3階 桜の間

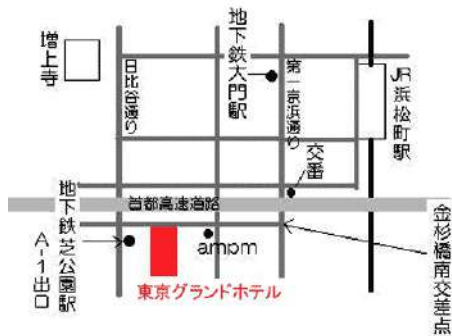
都営三田線芝公園駅より3分

JR浜松町駅より徒歩10分

京急電鉄大門駅より徒歩10分

会費：総会費 **10,000円** 年会費 **2,000円**

\*物価高騰のおり総会費を値上げさせていただきました、ご理解お願いいたします。



## 親睦会

令和8年2月7日(土)に西新宿の居酒屋で開催された当会主催の「親睦会」には会員28名が参加し、親睦を深めました。

『はら いっぺ くったー』

[左は町旗を囲んでの集合写真]

今期は**9年2月6日(土)**開催予定



## 納涼だだちゃ豆会

令和7年8月24日(日)に開催された庄内ふるさと会主催の「第21回納涼だだちゃ豆会」には、当会から35名が参加し本場のだだちゃ豆を堪能しました。

『だだちゃ豆いっぺだけのー』

[左はふるさと合唱の集合写真]



みかわ会テーブル④で7名が初参加



みかわ会テーブル①の皆さん



祝

望郷みかわ会 第42回総会



三川町課長会

三川町芸術文化協会

三川町消防団

いろいろ火の里



いろいろの宿



ご予約・お問い合わせ 0235-66-5300

通常料金 6,750 円のところ  
望郷みかわ会員 特別宿泊ご優待価格 **5,500 円**

なの花ホール 展示会、会議、各種イベントなど ☎0235-66-4863

なの花温泉 田田 6:00 ~ 21:30 ※第三水曜日は 17:00 ~ ☎0235-66-4826

株式会社みかわ振興公社 ☎0235-66-4833 (代)  
〒997-1301 山形県東田川郡三川町大字横山字堤172-1 FAX 0235-66-4861

いろいろ火の里 iroribinosato.info

会員情報  
(令和8年3月末現在)  
■ 会員数 311名  
■ 計報

編集後記  
表紙は第41回総会・懇親会後に故郷合唱を羽山みずきさんを囲んで壇上で歌う皆さんの写真と、私の同級生が帰省した際に鳥海山を撮影した4月の写真を採用しました。皆さまからの会報への寄稿や写真を心よりお待ちしております。

(編集担当 成澤修)

株式会社 東洋食品

おいしさの発明家



TOYOSHOKUHIIN

ロースト、スモーク商品を得意とし、高速道路SA、道の駅、JR駅構内、空港、百貨店、レストラン、コンビニ、スーパー等で扱う商品の製造を行っております。直販商品もございますので是非ご愛用下さい。

〒997-1321  
山形県東田川郡三川町大字押切新田字前川原291  
TEL (0235) 66-3852(代) FAX (0235) 66-3872



# 三川町議会議員会

事務局 三川町議会事務局

電話 0235-35-7039

FAX 0235-66-3309

# 三川町農業委員協議会

三川町の美しい農地を次世代へつないでいきましょう

事務局 三川町農業委員会事務局 電話 0235-35-7019

地域とともに歩む総合経済団体



# 出羽商工会三川支所

山形県東田川郡三川町大字横山字西田48-8  
tel.0235-66-3795

# 三川町観光協会

～ふるさとのあたたかさで皆様をお待ちしております～

〒997-1301

山形県東田川郡三川町大字横山字西田85（三川町役場内）

電話・FAX 0235-66-4656

